

福島第一原子力発電所現地確認報告書

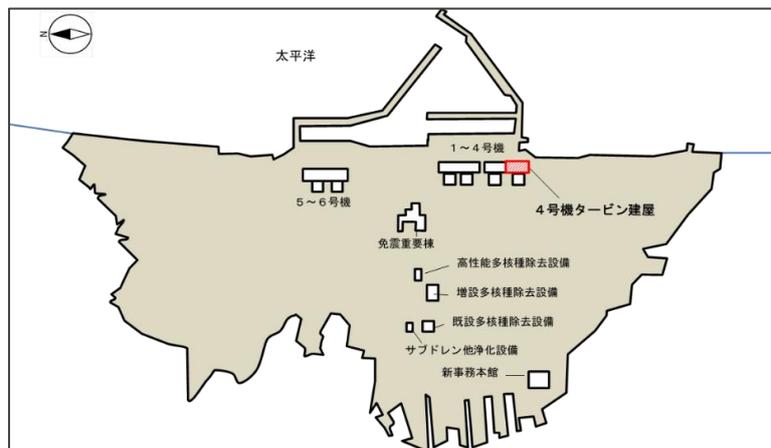
- 1 確認日
令和3年7月14日（水）
- 2 確認箇所
建屋内RO循環設備（4号機タービン建屋2階）
- 3 確認項目
建屋内RO循環設備の現況

4 確認結果の概要

設備の点検等で稼働が停止している建屋内RO循環設備^{*}の現況を確認した。（図1）（前回確認：令和2年1月22日（建屋内RO）、令和2年10月19日（濃縮水移送設備））

- ・現地確認時には、建屋内RO循環設備及び設備周辺での作業は行われておらず、建屋内RO循環設備は2系統とも稼働していなかった。（写真1）
- ・スケール防止剤（硫酸）の漏えいが確認（A系：令和3年3月9日 B系：5月27日）されたスケール防止剤注入配管系には操作禁止札が掲示されており、復旧は完了していなかった。（写真2）
- ・前回確認時（令和2年10月19日）には施工中であった建屋内RO濃縮水受タンク回りの配管保温工事は完了しており、仮置きされていた資機材は撤去されていた。（写真3）

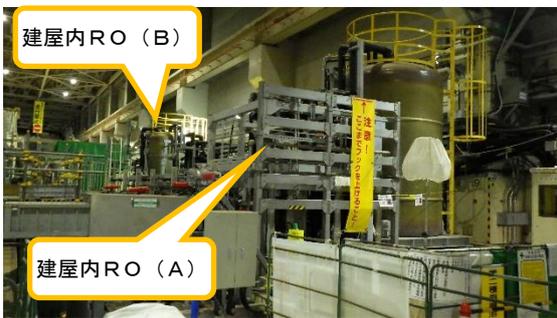
^{*}建屋内RO循環設備：逆浸透膜装置（RO）（35m³/時×2系列）及びこれに付帯する設備からなり、平成28年1月28日に実施計画の変更認可を受けて、屋外に敷設されている汚染水等の移送配管を縮小することによる放射性物質の漏えいリスク低減や原子炉注水用の処理済水供給の信頼性向上を目的に、4機タービン建屋2階に設置された。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
 建屋内RO循環設備の概観①
 (南側から撮影)
 ※写真手前側がA系、奥側がB系



(写真1-2)
 建屋内RO循環設備の概観②
 (南西側から撮影)



(写真2)
 スケール防止剤注入設備A系の状況
 (南側から撮影)



(写真3)
 建屋内RO濃縮水受タンク及び周辺配管の状況
 (南西側を北側から撮影)

5 プラント関連パラメータ等確認
 本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。